

水^み
土^ど
里^り

ウオーク

西村山郡朝日町 春日沼

いにしへの物語に出会う

朝日町八ツ沼地区にある春日沼は、平安時代から続く農業用ため池で、八ツ沼地区15 鈔のかんがい用水を供給している。現在でも、地区の方々から大切に管理されていて、沼の周囲には遊歩道があり、散策する方や釣人が訪れる。四季折々豊かな表情をうかべる憩いの場所となっている。

八ツ沼地区には、春日沼のほか「七不思議」や「七名勝」など、伝説として語り継がれているスポットや、物語が多く存在する。現地では、QRコードを読込むと解説が見られるスポットもあるほか、朝日町役場に隣接するエコミュージアムコアセンター「創遊館」では、また案内人を申込みとガイド付きでの現地案内や資料提供も行っている。

いにしえからの「いわれ」を調べた上で訪れてみるか、散策しながら探ってみるか、教えてもらいながら巡るか、楽しみ方はそれぞれ。

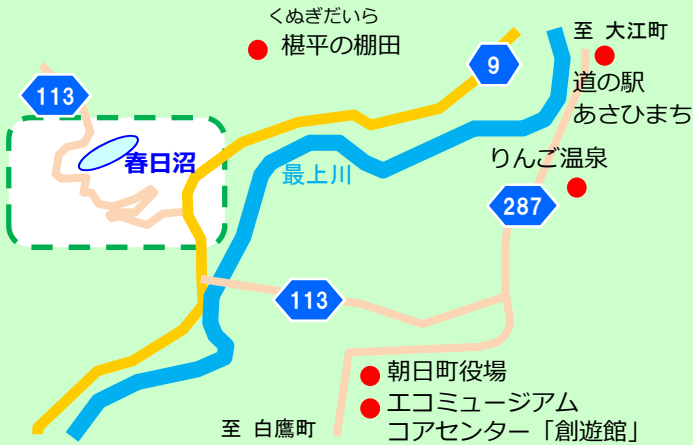
物語を知るとまた違った景色に見えるだろう。もしかすると「竜神様」「弥生姫」「金の鶏」に出会ってしまうかも？

春日沼にまつわる言い伝え

- ①湖底には雄雌の竜神が住む。
- ②沼の姫が毎朝掃除をしている。
(湖面には木の葉一枚おちていない・・・)
- ③禍や異変が起きる時には水が赤く色付く
- ④渇水すると見える夫婦岩。八ツ沼城主と弥生姫が身を沈めて岩になったとされる。
- ⑤春日神社の裏山から湖上を金の鶏が八ツ沼城に飛んでいくとされる。その鶏を見て鳴き声を聞いた人は幸福と金運に恵まれる。



春日沼周辺MAP



・問い合わせ
 NPO 法人朝日町エコミュージアム協会
 住所：朝日町宮宿 2265
 電話：0237-67-2128



五本樋
 江戸時代より村人の生活用水として利用されてきた。



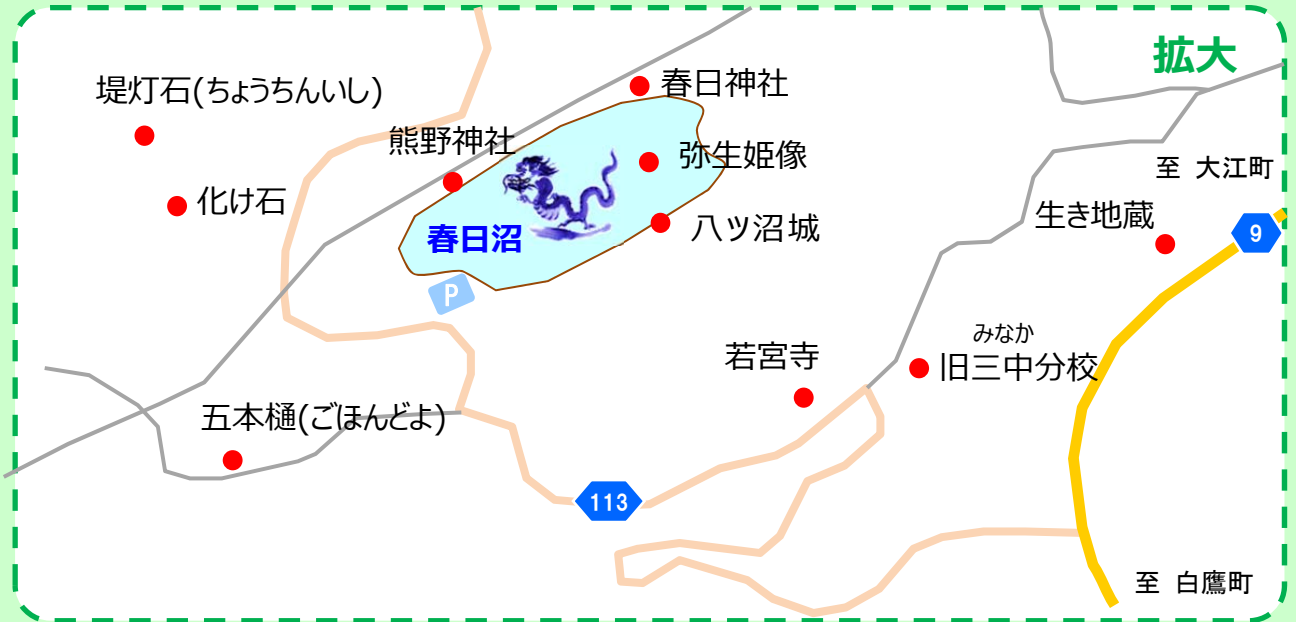
化け石
 町の七不思議の1つ



若宮寺 鐘楼
 総けやき造り。朝日町指定文化財。本堂で音楽イベント「寺フェス」が開催されている。



旧三中分校
 明治15年に建てられた県内唯一の木造三階建て木造校舎。山形県指定文化財。



春日神社祭礼

春日神社の祭礼は8月15日。旧暦閏年のみ披露される、大名行列、県指定民俗文化財の「角田流八ツ沼獅子踊り」に加え大獅子も登場する。



榎平の棚田

春日沼に足をのぼしたのなら「やまがたの棚田20選」の棚田も見たい。

